

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策 地域消防分団との合同消防避難訓練をしているが、避難誘導のみの訓練となっており、マンネリ化している。	地域消防分団との合同消防避難訓練を継続し、より充実した内容のものにする。	11月頃に合同の消防避難訓練を実施予定。 分団員の方と合同で、簡易担架作りや搬送の訓練を行う。	6 か月
2	35	災害対策 スプリンクラーが未設置である。	スプリンクラーの設置	補助金の申請中。 内定後、スプリンクラーの設置施工を22年度内に行う。	10 か月
3	15 18 36 48	認知症ケアについて、より良いケアを提供したい	認知症ケアの質の向上 利用者様とのなじみの関係を職員全員が築ける	ケアサービス向上委員会を立ち上げ、当法人で取り組んでいる、「快のキーワード」や好きなこと、得意なこと役割などをそれぞれの利用者様に見出し、生活の場面で取り入れる。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。